ともに挑む。ともに実る。
MIZUHO みずほ銀行

みずほCustomer Desk Report 2024/04/30 号（As of 2024/04/26）

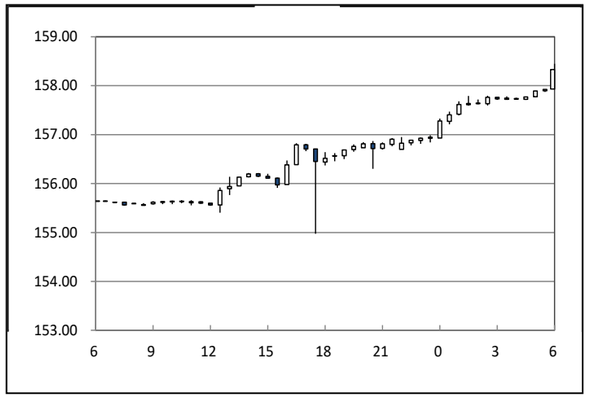
金融市場部　為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

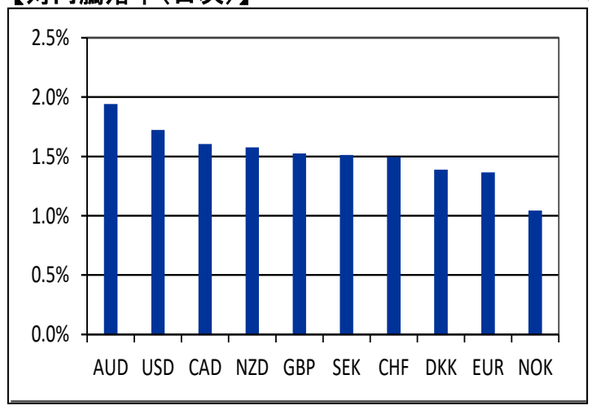
				公示仲値	155.73
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	155.62	1.0726	166.88	1.2507	0.6522
SYD-NY High	158.44	1.0753	169.29	1.2541	0.6554
SYD-NY Low	154.98	1.0674	166.53	1.2449	0.6518
NY 5:00 PM	158.33	1.0693	169.20	1.2494	0.6533

	終値	（前日比）		終値	（前日比）
NY DOW	38239.66	153.86	日本2年債	0.2900%	▲0.0100%
NASDAQ	15927.90	316.14	日本10年債	0.9200%	0.0300%
S&P	5099.96	51.54	米国2年債	4.9913%	▲0.0072%
日経平均	37934.76	306.28	米国5年債	4.6852%	▲0.0328%
TOPIX	2686.48	22.95	米国10年債	4.6620%	▲0.0410%
ｼｶｺﾞ日経先物	38390.00	695.00	独10年債	2.5725%	▲0.0500%
ﾛﾝﾄﾞﾝFT	8139.83	60.97	英10年債	4.3240%	▲0.0405%
DAX	18161.01	243.73	豪10年債	4.5320%	0.1320%
ﾊﾝｾﾝ指数	17651.15	366.61	USDJPY 1M Vol	11.00%	1.25%
上海総合	3088.64	35.74	USDJPY 3M Vol	10.26%	0.90%
NY金	2347.20	4.70	USDJPY 6M Vol	10.08%	0.67%
WTI	83.85	0.28	USDJPY 1M 25RR	▲1.67%	Yen Call Over
CRB指数	296.84	▲ 0.82	EURJPY 3M Vol	9.98%	0.82%
ドルインデックス	105.94	0.34	EURJPY 6M Vol	9.97%	0.55%

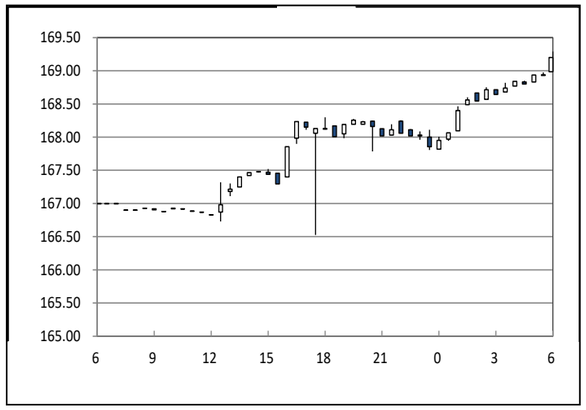
【ドル円相場】



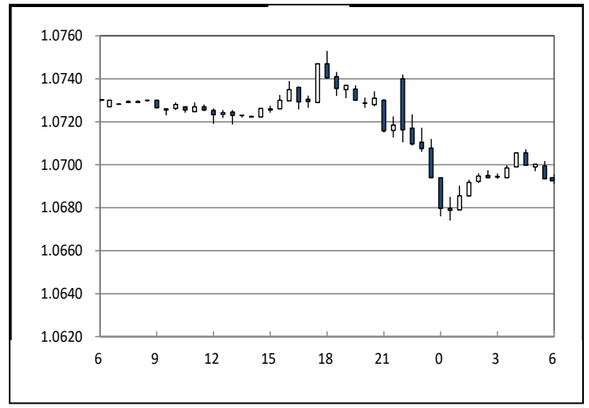
【対円騰落率（日次）】



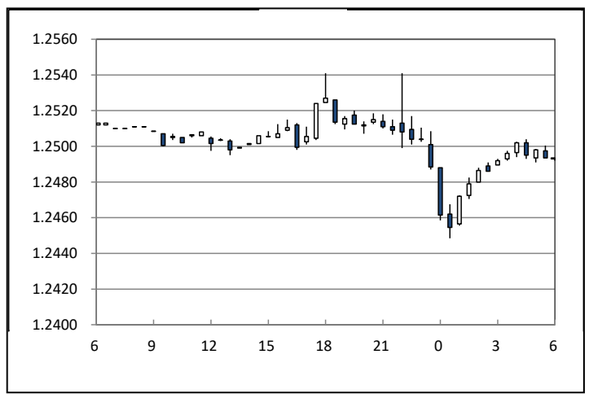
【ユーロ円相場】



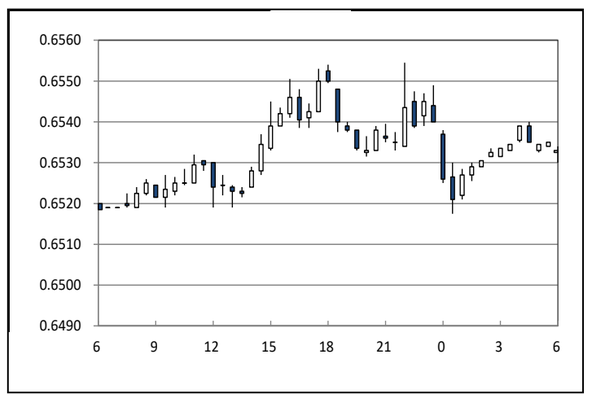
【ユーロドル相場】



【ポンド相場】



【豪ドル相場】



東京	東京時間のﾄﾞﾙ円は155.62ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。昼過ぎに公表された日銀会合では円安対策についての言及がなかったことから円売りが進み156円台に突入。その後は植田総裁の記者会見を控えて156円近辺での推移が続き、結局155.97ﾚﾍﾞﾙで海外時間に渡った。
ロンドン	ﾛﾝﾄﾞﾝ市場のﾄﾞﾙ円は、155.97ﾚﾍﾞﾙでｵｰﾌﾟﾝ。植田総裁の記者会見で国債買い入れなどに関連した円高材料が見られず、156.87まで上昇する。会見後、介入警戒感が高まると、突然154.98まで大きく売られる。一方で介入に関する特段の報道は出ず、じわじわと反発し結局156.80ﾚﾍﾞﾙでNYに渡った。
ニューヨーク	海外市場のﾄﾞﾙ円は155円台半ばでｽﾀｰﾄ。東京時間では、日銀金融政策決定会合の結果が発表され、現行の政策金利を0%-0.1%で据え置いた。同時に発表された展望ﾚﾎﾟｰﾄでは、24年度と25年度の生鮮食品を除いた消費者物価指数の見通しが引き上げられるも、「経済・物価の見通しが実現し、基調的な物価上昇率が上昇していくとすれば、金融緩和度合いを調整していくことになるが、当面、緩和的な金融環境が継続すると考えている。」との文言が示された事を受け、市場は円売りで反応し、156円台に乗せる。その後に行われた植田日銀総裁の記者会見では「円安が今のところ大きな影響を与えているということではない」、現行の6兆円程度の国債購入を継続するとの考えを示した事から一段と円売りが強まり、156.80付近まで続伸。その後一時154.98まで売られる場面もあったが、直ぐに押し目買いが入り、156.80ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中に発表された注目の米3月ｺｱPCE価格指数が堅調な伸びを記録した事や、ﾐｼｶﾞﾝ大学1年先の期待ｲﾝﾌﾚ率が上方修正された結果を受け、ﾄﾞﾙ買いが優勢となり、157.20付近まで上昇。午後もﾄﾞﾙ買いの流れが続き、158.44まで上値を伸ばし、その後158.33ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。 一方、海外時間のﾕｰﾛﾄﾞﾙは1.07台前半でｽﾀｰﾄ。1.0753まで上昇する場面もあったが、米金利の上昇が重しとなり、反落し1.0716ﾚﾍﾞﾙでNYｵｰﾌﾟﾝ。午前中は先述の米経済指標の結果を受け、ﾄﾞﾙが買われる中、1.0674まで値を下げる。午後は小幅反発し、1.0693ﾚﾍﾞﾙでｸﾛｰｽﾞ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようにお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当：中山・升谷